

平荘地区ダイオキシン類調査の結果

1. 調査目的

本調査は、平荘地区におけるダイオキシン類濃度について環境調査を実施する。

2. 調査年月日

大気(夏季) : 令和元年 7月 9日～ 7月 16日

土壌 : 令和元年11月 8日

3. 調査結果

①大気中のダイオキシン類濃度

単位 ; pg-TEQ/m³

町内会	調査地点	令和元年度	30年度	29年度	28年度	27年度
		夏季	夏季			
磐東	寺谷公会堂	0.0094	0.013	0.013	0.010	0.013
新中山	新中山公民館	0.0072	0.015	0.016	0.009	0.018
神木	神木集会所	0.0075	0.014	0.017	0.009	0.012
山角	旧平荘保育園北	0.0072	0.015	0.023	0.009	0.013
養老	東養老公民館	0.0079	0.023	0.014	0.011	0.010
一本松	一本松グランド	0.0060	0.015	0.018	0.010	0.010
小畑西	旧西部隣保館	0.0066	0.025	0.022	0.016	0.012
小畑東	小畑東公民館	0.0052	0.017	0.044	0.013	0.014
西山	町内会広場	0.0074	0.014	0.031	0.012	0.012
里	上部集会所	0.0077	0.016	0.018	0.010	0.013
池尻	池尻農村公園	0.0062	0.012	0.014	0.010	0.012
磐西	磐西公民館	0.0068	0.011	0.013	0.009	0.013
上原	上原公民館	0.0070	0.014	0.016	0.015	0.012
クリーン	いずみプラザ	0.0070	0.012	0.013	0.009	0.014
平荘地区全域	平均	0.0071	0.015	0.019	0.011	0.013
	最小値	0.0052	0.011	0.013	0.009	0.010
	最大値	0.0094	0.025	0.044	0.016	0.018

令和元年度夏季ダイオキシン類測定結果について

測定値の平均は	0.0071 pg-TEQ/m ³
最小値は小畑東の	0.0052 pg-TEQ/m ³
最大値は磐東の	0.0094 pg-TEQ/m ³

令和元年度の夏季測定値の平均0.0071 pg-TEQ/m³は平成30年度夏季測定値0.015 pg-TEQ/m³より低くなっていますが、特に目立った変化ではありませんでした。また、下記の大気環境基準0.6 pg-TEQ/m³と比較しても低い値となっています。

なお平成27年度から平成29年度については、夏季・冬季の平均値を掲載しています。

「大気中濃度の環境基準値は、0.6pg-TEQ/m³」

平成29年度全国ダイオキシン類環境調査平均値 0.019pg-TEQ/m³

濃度範囲 0.0033~0.32pg-TEQ/m³

令和元年度夏季風向、風速等

風向（最多風向）北北東

風速（平均値） 1.8 m/S

気温（平均値） 23.8℃

湿度（平均値） 85.0%

大気圧（平均値）1,002（hPa）

②土壌中のダイオキシン類濃度

単位 ; pg-TEQ/ g

町内会	調査地点	令和元年度	30年度	29年度	28年度	27年度
磐東	磐東農村公園	0.73	0.45	0.62	0.32	0.28
新中山	公民館前広場	1.0	0.64	1.3	1.3	0.81
神木	神木坂東側	1.2	0.59	0.92	1.3	1.9
山角	屋台蔵前	5.9	6.8	8.1	5.7	5.6
養老	公民館南公園	3.2	1.0	3.2	0.36	1.7
一本松	町内グラウンド	0.19	0.076	0.31	0.046	0.32
小畑西	集会所前広場	0.12	0.11	0.054	0.32	0.25
小畑東	公民館前広場	0.15	0.19	0.15	0.022	0.16
西山	巖島神社遊び場	0.21	0.20	0.26	0.14	0.15
里	集会所前広場	0.69	0.56	0.27	1.7	1.1
池尻	益気神社境内	0.19	0.15	0.29	0.028	0.12
磐西	宮山下の広場	0.46	0.14	0.54	0.41	0.15
上原	町内ゲートボール場	2.2	1.8	2.3	1.4	1.5
クリーン	いずみプラザ	11	7.9	9.8	3.1	4.9
平荘地区全域	平均	1.9	1.5	2.0	1.2	1.4

令和元年度土壌ダイオキシン類測定結果について

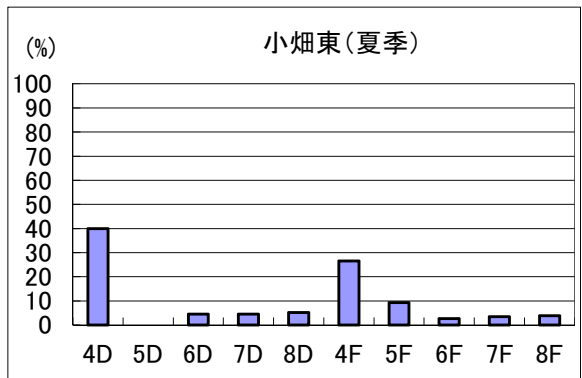
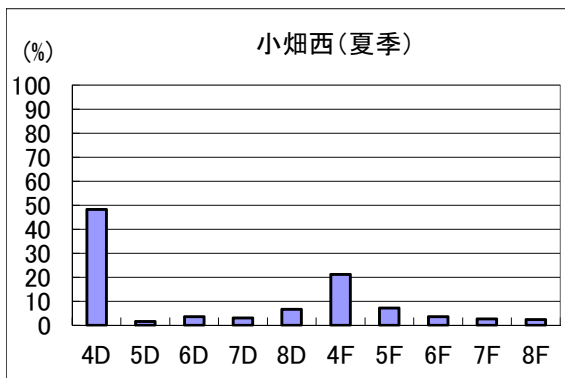
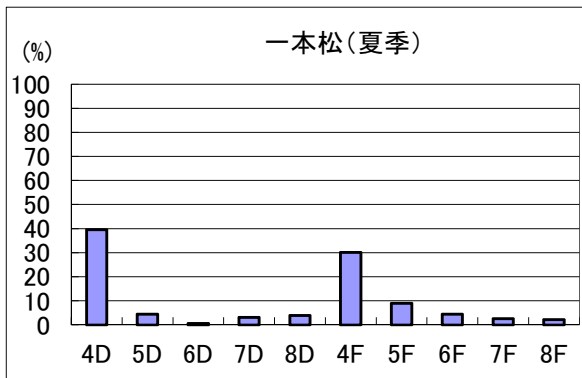
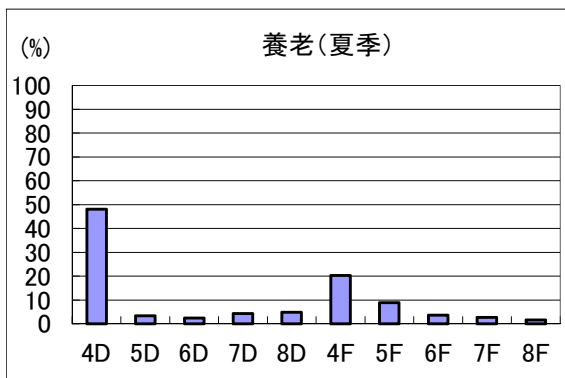
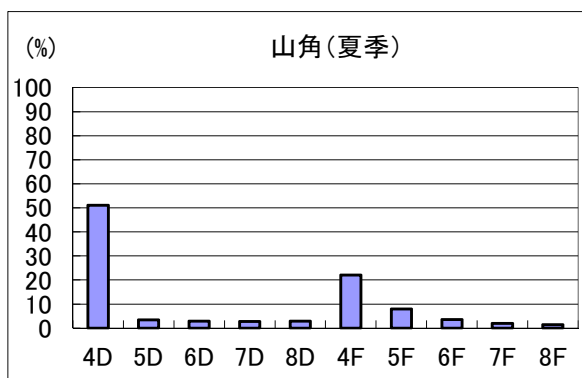
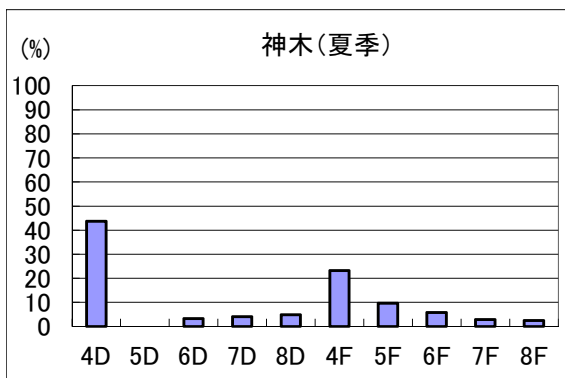
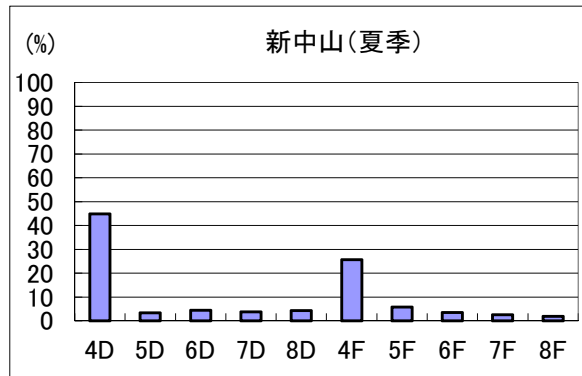
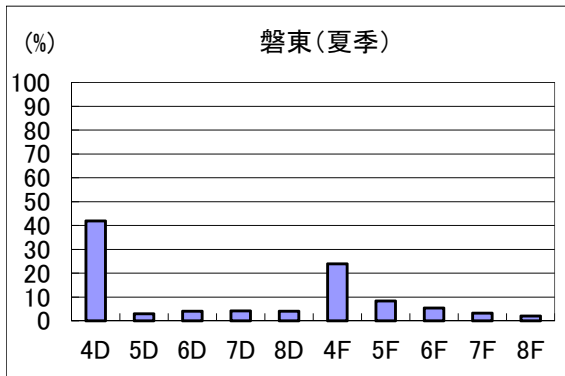
測定値の平均は 1.9 pg-TEQ/ g
 最小値は小畑西の 0.12 pg-TEQ/ g
 最大値はいずみプラザの 11 pg-TEQ/ g

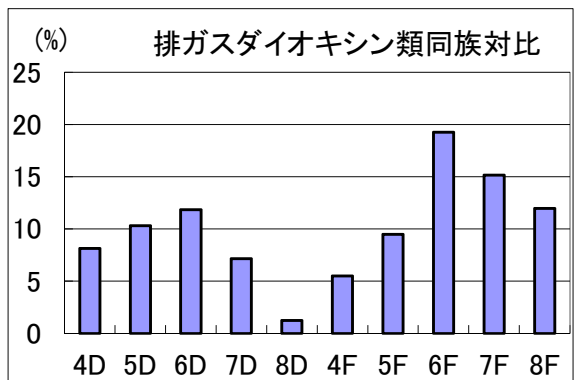
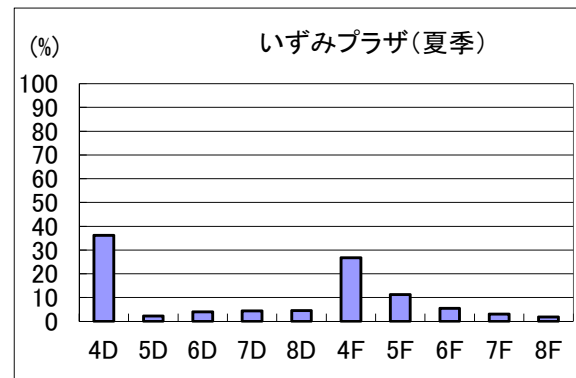
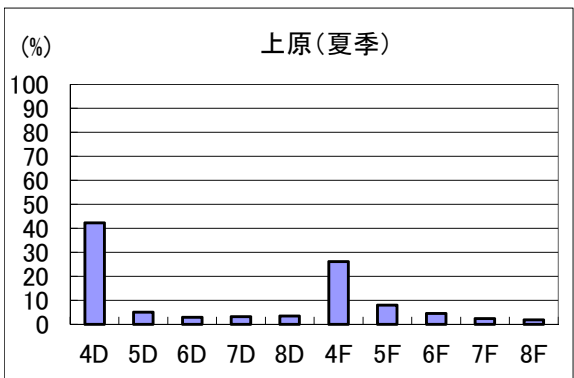
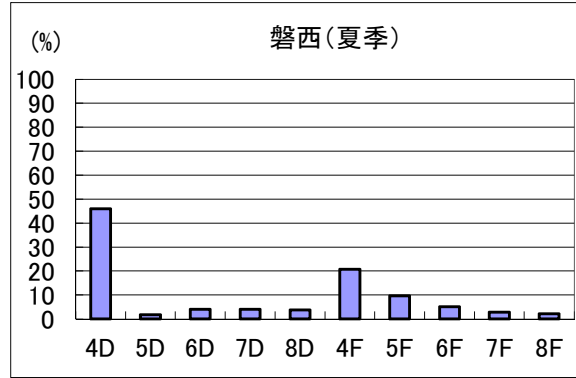
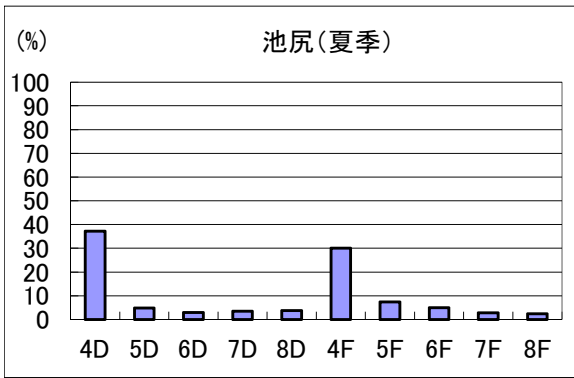
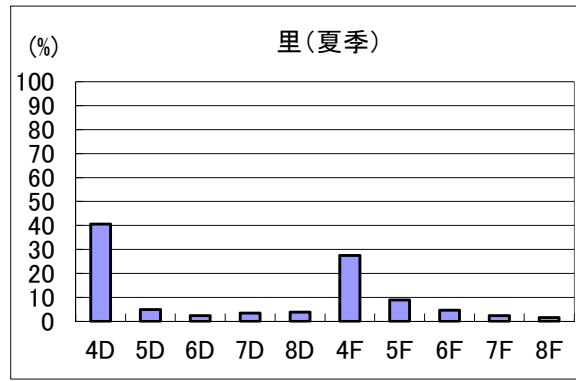
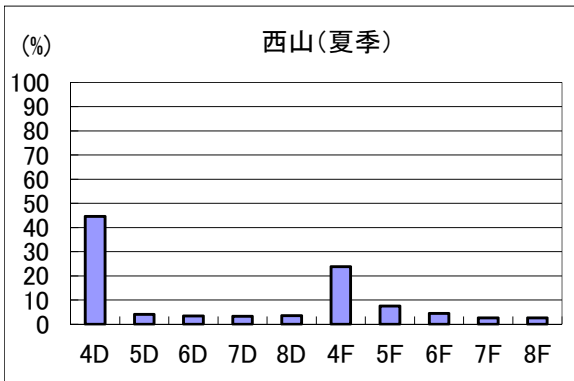
令和元年度の土壌測定値の平均 1.9 pg-TEQ/ g は平成 30 年度土壌測定値の平均 1.5 pg-TEQ/ g と比較してやや高くなっています。土壌の場合は環境基準値が 1,000 pg-TEQ/ g となりますので、大きな変化ではありません。

「土壌中濃度の環境基準値は、1,000 pg-TEQ/ g」

平成29年度全国ダイオキシン類環境調査平均値 3.4 pg-TEQ/g
 濃度範囲 0~150 pg-TEQ/g

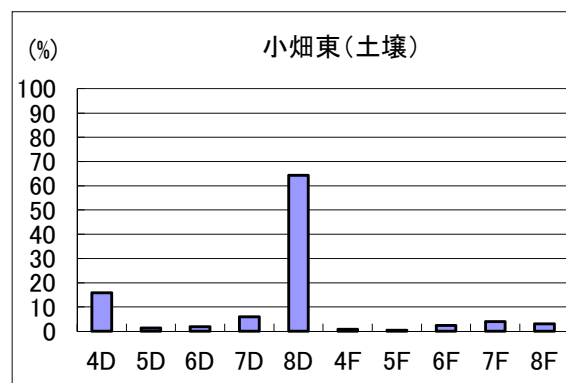
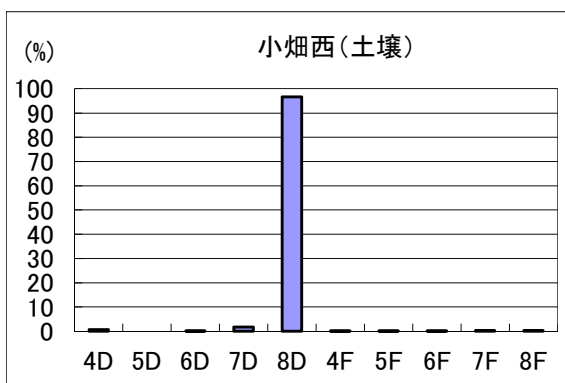
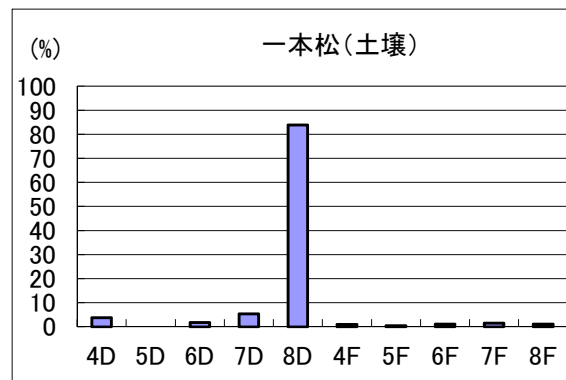
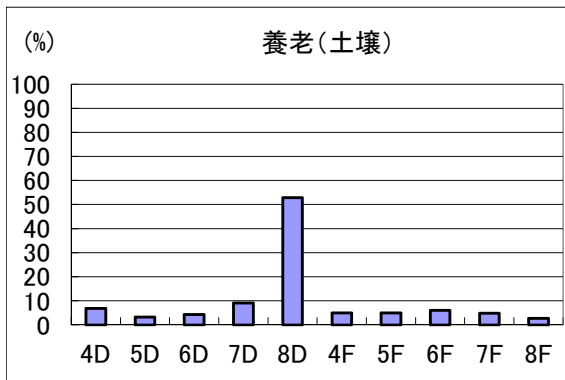
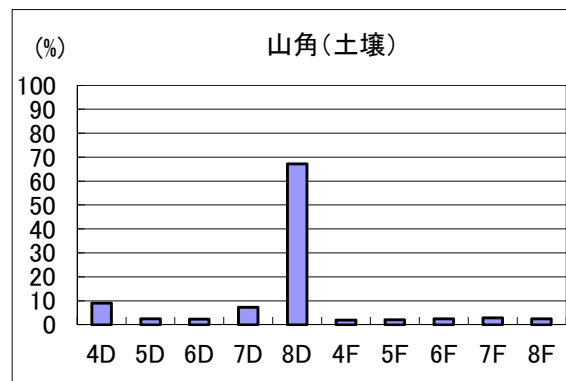
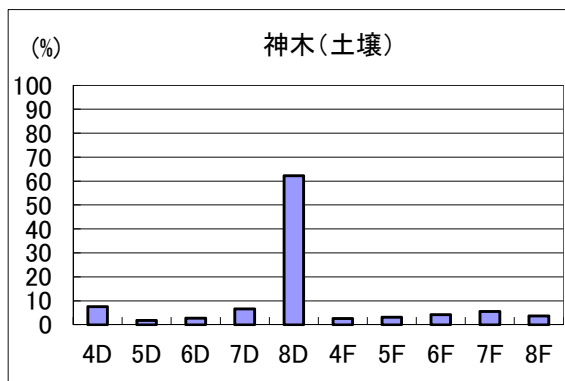
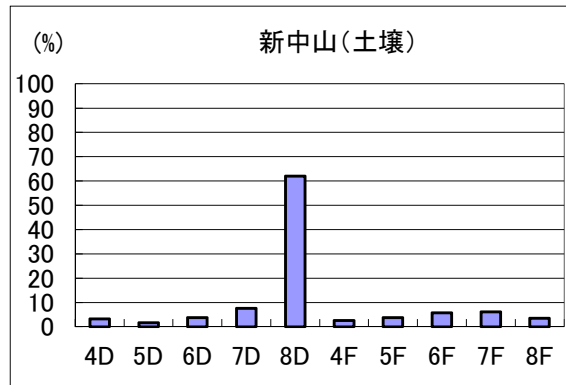
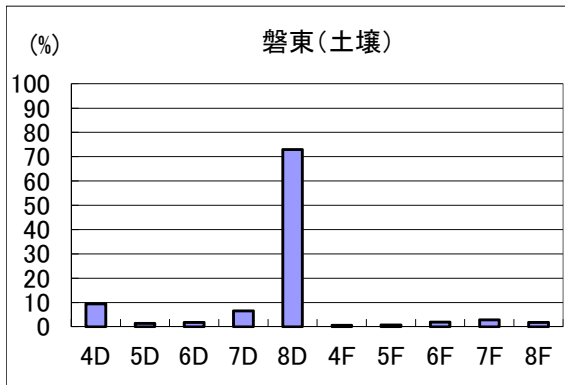
令和元年度 平荘地区夏季大気中ダイオキシン類同族体比グラフ

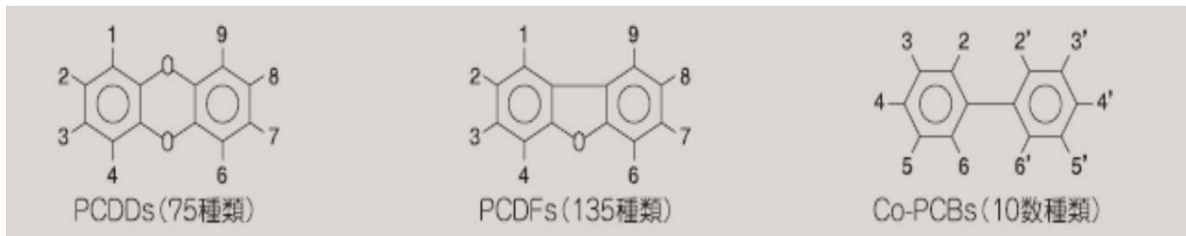
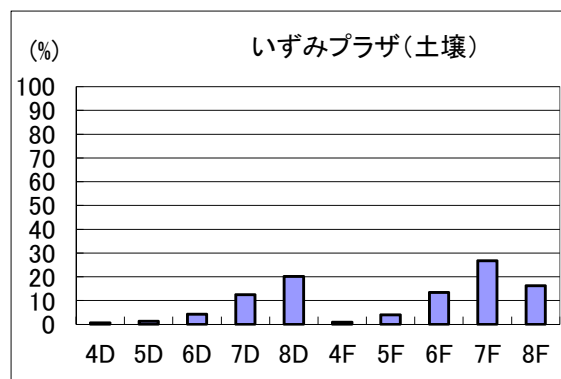
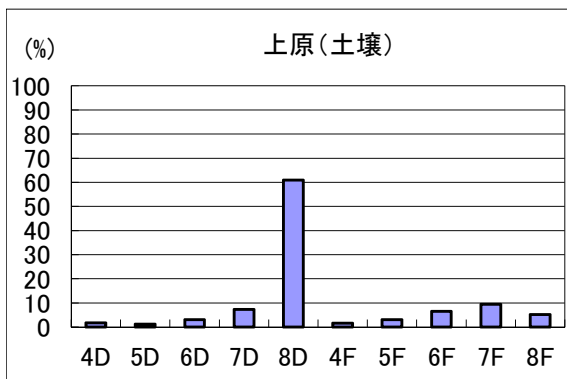
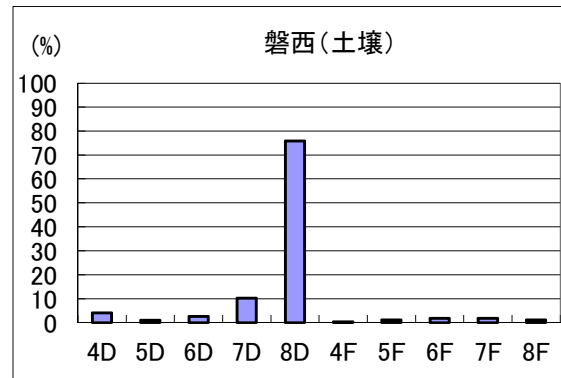
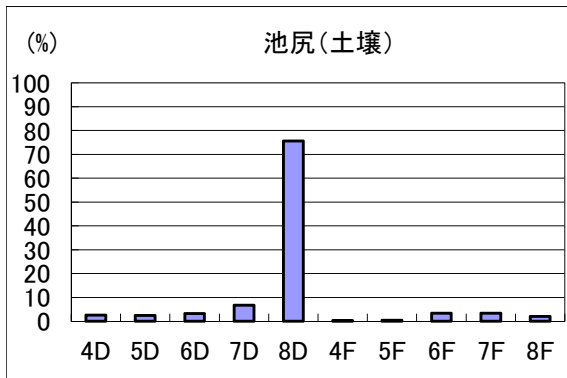
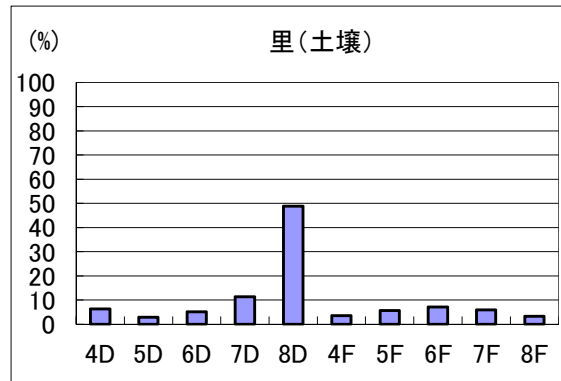
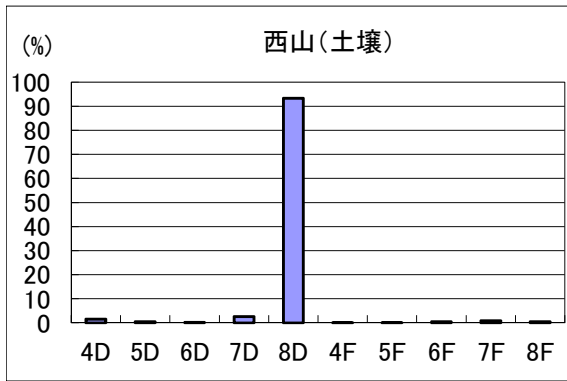




測定： 令和元年 11月6日 3号系煙突

令和元年度 平荘地区 土壌ダイオキシン類同族体比グラフ





ダイオキシン類の構造式 (数字の付いた炭素原子に塩素原子が結合)

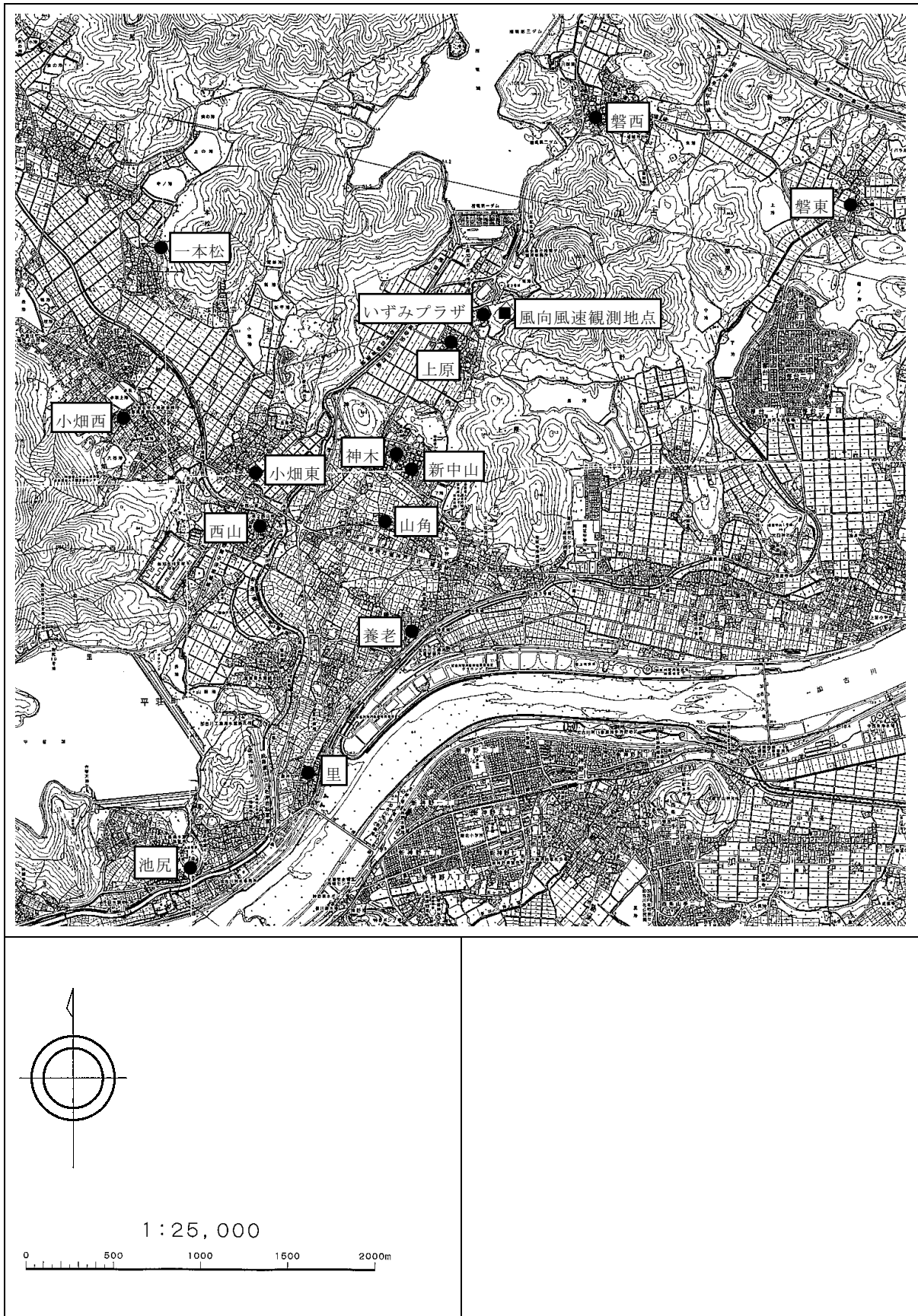
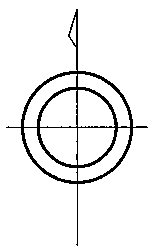
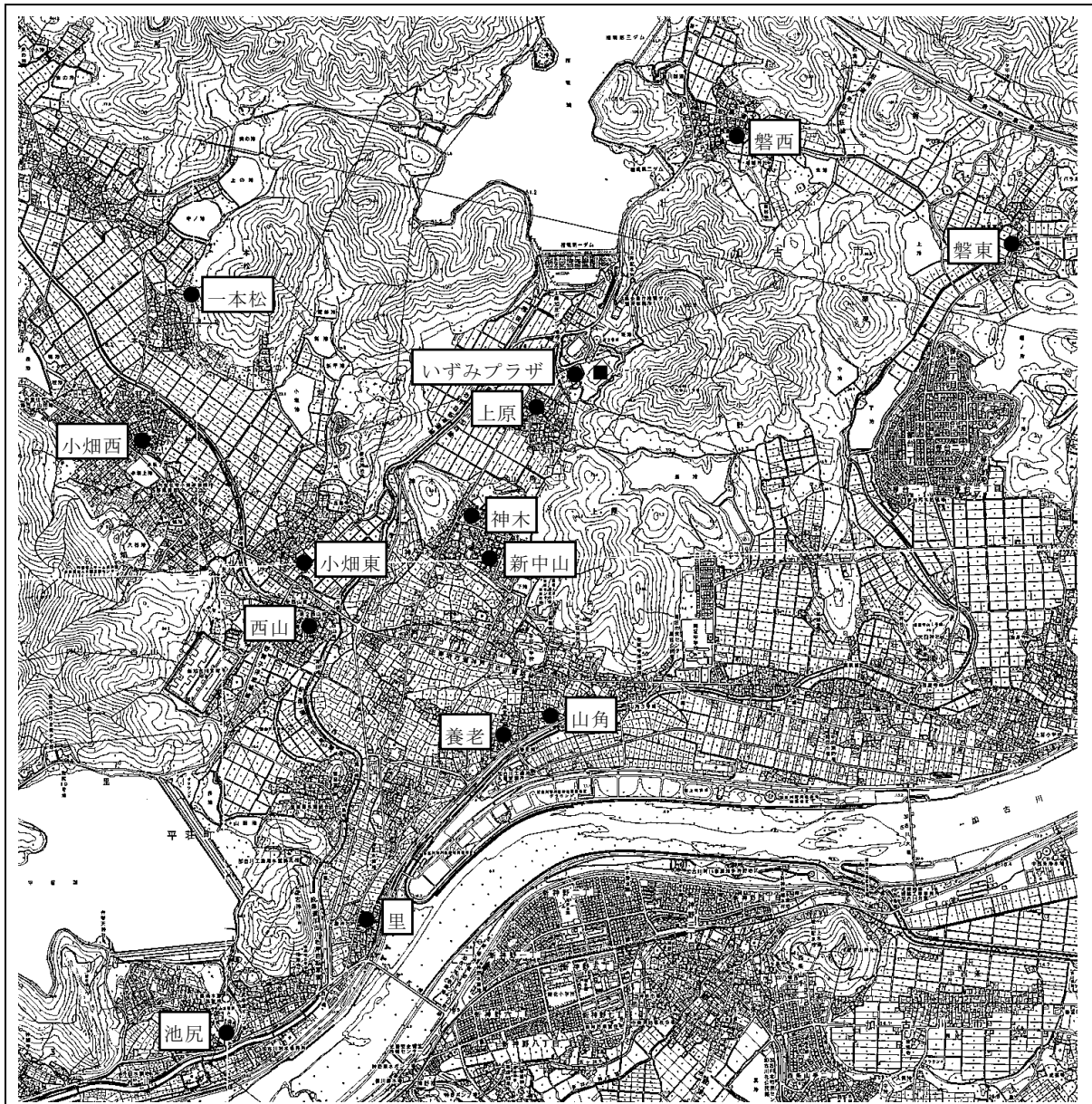


図. 調査地点位置図 (大気)



1 : 25,000

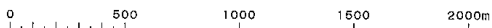


図. 調査地点位置図 (土壌)